

科目名	義肢装具学			授業の種類	講義	講師名		
授業回数	8回	時間数	15時間 (1単位)	配当学年・時期	整形靴科2年		必修・選択	必修
〔授業の目的・ねらい〕								
医療職間における共通言語の知識を学び、専門用語を身につける。								
〔授業全体の内容の概要〕								
各専門関連領域(義肢・装具・整形靴・医学)についての紹介、学習内容の体験、専門用語の解説を行う。								
〔講師の実務経験〕								
鈴木義肢装具株式会社にて義肢装具士として医療用整形靴・足底板の採型・適合を含む病院営業、整形靴・足底板製作を含む義肢装具製作に従事。靴工房ハンザワにてオーダーメイド靴製作、整形靴製作に従事。ザニーツハウスポスクにて義肢装具士として病院営業と一部製作業務を担当。特に、整形靴の採型・木型製作・製甲・底付け・適合業務、足底装具製作、下肢を中心とした義肢装具に精通している。								
〔授業終了時の達成課題(到達目標)〕								
義肢装具関連の各専門領域について、 1. 代表的な専門用語について理解し、説明が出来る。 2. 義肢装具と義肢装具士の役割を理解し、説明が出来る。								
回数	講義内容							
1	義肢装具概論							
2	下肢装具							
3	下肢装具							
4	上肢装具							
5	体幹装具							
6	義手							
7	義足							
8	特殊装具、靴型装具							
	定期筆記試験							

## 【 準備学習・時間外学習 】

## 【 使用テキスト 】

書籍名	著者名	出版社
なし		

## 【 単位認定の方法及び基準(試験やレポート評価基準など) 】

試験素点(終講テスト70点+小テスト30点)で評価する。